

古館まちづくりの会
防災事業の新たな取り組みについて
～防災フェスタ2024の活動から～

特定非営利活動法人古館まちづくりの会

防災事業代表 昆野 美幸

事業の背景

平成25年8月9日に発生した集中豪雨

- 通行止め道路・・・34箇所 ※古館公民館調べ
- 床上浸水・・・18軒 ※以下は紫波町発表
- 床下浸水・・・63軒
- 避難者数・・・78人
- 農地災害・・・9件
- 河川の決壊（太田川）
- 土砂崩れ（城山、下町等）
- その他



防災事業の発足

防災に関心のあるメンバーが集う

- 4月10日 顔合わせ、活動の目的の確認
計画づくり（防災講座、防災イベントについて）
- 5月15日 防災イベントの具体的な計画づくり
- 5月30日 役割分担
- 6月26日 関係機関との調整
チラシ等の作成
- 8月 2日 事前全体説明会

※各ブース毎の詳細打合せは除く



事業の目的

- ①平成25年8月9日に発生した豪雨災害を忘れないよう8月9日を「古館防災の日」とし、防災の情報や災害時に役立つプログラム等の情報発信を地域住民対象に行う。
- ②主要メンバーで避難所体験を行い、現状の把握と課題を探求する。
- ③関心のある会員や住民を誘い、継続的に活動していくことで、災害時に活動できる組織にする。

防災フェスタ2024

日時 令和6年8月9日(金)11時～17時

会場 古館公民館

協賛 紫波町 古館公民館 古館地区社協
協力 紫波町社会福祉協議会 紫波町消防団
古館地区消防協力会 古館地区婦人会
日本赤十字社岩手県支部 絆ボランティア
互光商事 MCL盛岡医療大学校看護学科
岩手県立大『風土熱人R』
岩手NPO災害支援ネットワーク

参加者240名 ボランティア64名

8月9日は古館防災の日!
楽しく学んで
"もしも"に備えよう!

ふるだて防災フェスタ
2024

防災食を美味しくオシャレに!
スマホを持って
災害情報をゲット!

防災グッズ大集合!
その他、防災展示品多数!

消防車も来るよ!
実験コーナー

スタンプラリーも実施!
会場の体験ブースをすべて回ると (先着100名分)
防災グッズをプレゼント!

2024
8 / 9 Fri (金)
11:00～17:00

古館公民館
(岩手県紫波郡紫波町馬六番地77)

QRコード
会場まわりの案内

【主催】 特定非営利活動法人古館まちづくりの会、古館地区社会福祉協議会
【協力】 岩波町、岩波町社会福祉協議会、岩波町消防団、古館地区消防協力会
古館地区婦人会、日本赤十字社岩手県支部、互光商事株式会社、
MCL盛岡医療大学校看護学科、岩手県立大学『風土熱人R』、
いわてNPO災害支援ネットワーク

※本事業は、紫波町社会福祉協議会「地域福祉活動助成金」の助成を受けて実施します。

防災事業（ボランティアセンター）

ボランティアセンターの役割を知ろう



災害ボランティア
に必要な道具は
何ですか？



床下の泥だし体験
にチャレンジ！

災害時に必要な
道具の展示



防災事業（避難所&防災グッズ）

避難所の用具等や災害時に便利なグッズの紹介



町の災害時の備品を展示



トイレは重要



災害に備えた防災グッズを紹介（自助は防災の基本です）

防災事業（救命救急）

命を救う知識を学ぼう！



日赤ボランティア
MCL盛岡医療大学校
にご指導ご協力を
いただきました

防災事業（古館マップ）

古館地区で起きた災害を紹介



マップやビデオで災害の状況を可視化



岩手県立大風土熱人Rサークルも参加

防災事業（デジタルコーナー）

防災アプリや防災情報の取得を学ぼう！



災害時にとっさに活用できるアプリのインストール方法などを紹介



デジタルを使って浸水シミュレーションを体験

防災事業（防災食）

常備している食材を使った簡単で美味しい防災食



アイディア次第で防災食もおいしく作れます



防災事業（消防団、消防協力会、実験コーナー）

水消火器を使った体験、液状化の仕組みを学ぼう



消防車に子ども達は大喜び！



自衛隊も参加



液状化が起こる
仕組みを学びます
中学生ボランティア
が大活躍！

成果

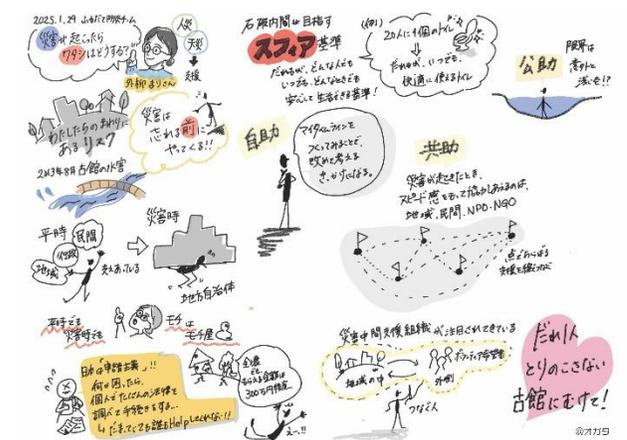
- 地域で起きた災害を知ってもらう機会となった
- 本事業を通じて地域内外から様々な分野の人員が集まった
- 災害に関連した関係機関と顔の見える関係がつかれ、それぞれの取り組みを紹介することができた
- 公民館活動に参加の少ない世代の方々に参加してもらえた

課題

- イベント実施に向けた広報、周知の不足
- 関係機関との協力体制づくり
- 避難所体験や防災センターのシミュレーション
の未実施

今後の取組み

- ・ 防災に関する取組みを継続する
 - 防災勉強会の開催（月1回ペース）
 - 公民館の災害時備品の棚卸
 - 避難所、ボランティアセンター
 - 先進地視察 など
- ・ 防災フェスタ2025を開催する
 - 古館防災の日（8月9日）の定着
- ・ こどもを対象にした防災学習



「防災フェスタ2024」

